

平成28年度 第3回松崎地区駅前活性化協議会

日 時 平成29年1月16日(月) 19時～
場 所 湯梨浜町中央公民館 第1、2会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議事

○松崎地区の特徴(良い点、問題点、資源等)について

- ・項目、テーマごとに検討(各7分/16項目)
- ・各項目の重点テーマの抽出、集約

○湯梨浜まちづくり株式会社について

- ・まちづくり会社の設立
- ・まちづくりお試しDOセンター プレオープン
- ※湯梨浜まちづくり会社ロゴマーク選定

○視察先候補地について

- 「NPO法人 いんしゅう鹿野まちづくり協議会」視察予定
- ・日程について

4. その他

- ・次回開催日時について

5. 閉 会

魅力

項目		理由-背景	氏名
A 人・地域	1.町の人が人情深く、助け合いの精神がある。	松崎の人は、人間性のよさや支え合いの気持ちもあり、活性化に活かすべき。町の活性化の源は地元の人々とのふれあいだと思うから。	
	3.近所付き合いもあり子育てしやすい環境	住んでみて、そのように感じている。この魅力は、地域で同じ思いの人が伝えていくしかない(特段、行政の関与は不要) 子育て世帯に地域を盛り上げていただくために、子どもが参加できるようなイベントを開催してみてもどうかと思う。家族もセットで参加することになる。	
	全般	間違いなく、人・地域は大変良いと感じます。これを活かして活性化を。 松崎地区内に移住、定住が出来る家、土地の確保。他地域から移住された方に対して東郷地域の方は優しくて、気さくな人が多いので地域で早く馴染めるような地域としての取り組みが必要。	
	3.人が集まる場所がある	交流施設があるのは、地元の人たちにはいいことだと思う。より多くの人が集れば定期的なイベントなども増えるのでは。	
	4.コミュニティがあり交流が出来る！(よどや、たみ、梅や)	幅広い年齢層の交流の場をつくる(駅前付近)。	
	6.古民家がある	既存の交流施設と連携し、松崎駅前活性化策に活用。	
	7.レトロな町並み	松崎地区には昔ながらの地名、老舗、古民家がある。これらを上手く活用し、アピールする情報源を活用した場を創る。	
	10.生活圏域に必要な施設が揃っている	かにバスシーズンになると、町を散策される観光客が昭和レトロな町並みを楽しんでおられる様子が伺える。 コインランドリーもできて、子育て世帯に必要なものが揃った気がする。子育て世帯にとって、地域で足りないものは何か？地域事業者が参入し儲かるものか検討していただければいいのでは。	
	11.移住定住者が増加	移住定住者と交流を一層深めていく。 移住定住者が増加しているが一部関心のある人だけで、一般人は関心が薄いようだ。町営で古民家、中古、新築など安価での促進が必要。	
	全般	環境も良好。	
	C イベント	1.三八市	三八市は10月がメインとなっているが、各季節または、各イベントと協賛してはどうか。 三八市の期間を長くするように工夫する。
2.水郷祭		三八市も皆様の努力でよみがえってきましたが、10月だけのイベントだけでは大変もったいないと思う。出来れば年間を通じて春頃また月に一度程度開催されてもいいのではないかと。 町にとっては大きなイベントでもある。もう少し、昼間の出し物が欲しい。	
全般		良いイベント、活性化につながっている。	

魅力

項目		理由-背景	氏名
D 自然、景観	1.景色がいい(田園、湖)	湖の景色はこの地域にしかない特別な魅力であり、最近では整備されたりウォーキングなどに活用されているので、より良いものにしてほしい。 住居に隣接した東郷湖の素晴らしい自然は、山陰のどの地にもない景観。活性化のキーワードとして活用。 東郷湖が湯梨浜の一番のシンボルだから すばらしい観光資源だが、目に触れる機会が乏しく集客に結びついていない。風景や特色をプロに依頼し、プロモーション動画に編集。町及び町内事業者に協力いただき、サイトで常時放映する。また、出版物やテレビ番組、都市部の集客施設でのプロモートで利用する。 湖の景色はこの地域にしかない特別な魅力であり、最近では整備されたりウォーキングなどに活用されているので、より良いものにしてほしい。 鳥取県の観光地で“湖畔のいで湯”は当地しがなく、全国的に見ても、山陰でも宍道湖の松江温泉しかありません。観光資源としても少し活用できないか。やり方によっては全国発信できる要素があると思 住居に隣接した東郷湖の素晴らしい自然は、山陰のどの地にもない景観。活性化のキーワードとして活用。 ノルディックウォークのコースとして整備されつつあり、足湯もあったりトレイルが新設されたりしている。周 風光明媚な東郷湖を活用した他府県、他町村にないレジャー施設あるいは季節によって変わる催事等を開催していただきたい。東郷湖を眺めながら足湯につかる場所(駅前)の設置。前文のために駅前付近に駐車場スペースを設けて欲しい。要は子どもから高齢者までがリピート客として着ていただき総合的施設の設置を希望する。 東郷湖畔でイベント(魚釣り大会、モデルや風景などの写真撮影会後展示会等)を実施。 夕日はそのときに出会わないとその感動はないと思う。情報発信してはどうか。 夕日が一番の美しいスポットだから 東郷湖を望むロケーションは最高だと思うので、それを活かし活性化を。 温泉源があり、東郷地域では温泉旅館も少なく湯量もまだまだ使用できると思うので、雨の日でもまた風 が強い日でも、足湯につかり置の座敷で一寝入りできる建物があれば最高。 すばらしい観光資源だが、目に触れる機会が乏しく集客に結びついていない。風景や特色をプロに依頼し、プロモーション動画に編集。町及び町内事業者に協力いただき、サイトで常時放映する。また、出版物やテレビ番組、都市部の集客施設でのプロモートで利用する。(D-1,2,F-2同様)	
	3.東郷湖	足湯や日帰り入浴のような施設を整備することが出来れば、安定して人が立ち寄ってくれるようになると思 う。(D-3同様)	
	6.最高の夕日	鳥取県の観光地で“湖畔のいで湯”は当地しがなく、全国的に見ても、山陰でも宍道湖の松江温泉しかありません。観光資源としても少し活用できないか。やり方によっては全国発信できる要素があると思 う。(D-3同様)	
	全般		
	1.足湯がある、温泉スタンドなど		
	2.温泉がある(町に2つ)		
E 温泉			

魅力

項目		理由・背景	氏名
E 温泉	2.温泉がある(町に2つ)	昔、東郷温泉は県内2番目の人気の温泉時代があり、活性化のために活用。豊富な湯量もあり、泉質も良い。温泉の活用。温泉を使い、熱帯魚、うなぎ、スッポンなど養殖販売。旅館などでの名物料理、東郷湖漁協との協力。	
	3.温泉の湧水量が多く、高温	温泉を利用した発電と温泉を利用したビニールハウスでの野菜作りや苗作り。湯梨浜町には2つの温泉施設があり、観光の目玉だから。	
	1.ウォーキングをすすめる人が増えた	風光明媚な東郷池を宣伝し、町のウォーキング人口をもっと増やす。東郷湖の景観や文化財などを活かした、松崎地区を中心とした散策コースの設定、整備。ウォーキングで松崎地区の路地、裏道、お寺、神社、山道、果樹園、畑など普段歩かない場所をめぐらる。	
F スポーツ	2.アウトドアスポーツに最適(GG,自転車,ウォーキング、釣り)	すばらしい観光資源だが、目に触れる機会が乏しく集客に結びついていない。風景や特色をプロに依頼し、プロモーション動画に編集。町及び町内事業者に協力いただき、サイトで常時放映する。また、出版物やテレビ番組、都市部の集客施設でのプロモートで利用する。(D-1,2,E-2同様)	
	グラウンドゴルフ発祥の地	自転車で東郷湖一周すれば出雲山からの眺めは最高。ウォーキングされる客に自転車貸し出して乗ってもらってはどうか。	
	5.ノルディックウォーク認定コース第1号全般	高齢者には人気があり、競技人口も多いから。湯梨浜のオンリーワンの町の顔であり、観光資源である。町民がもっとこれらを楽しみ、また、観光面としては閑散期の対策として宿泊に繋げる宿泊プランの企画はできないだろうか。	
G 施設等	1.国民宿舎第1号(水明荘)	東郷湖を望むロケーションは最高だと思おうので、それを活かし活性化を。水明荘をイベント、ウォーキング、名物料理などで集客を増やす。	
	4.桜コミュニティ	無人化してもスクールバスが送迎するため学生の利用が多い。今の状態ではもつたない。交流の場を駅につくる、子ども達の見守りをしたい。	
	6.東郷湖周辺の公園が多い	湖畔の小道はウォーキング用に整備、湖畔の広場や公園はグラウンドゴルフも出来るように整備。町民として、景観の優れた東郷湖周りに対し、認識が薄いように思う。町民の自慢・誇りとしてもっと認識し、また、町の活性化に繋げる努力が必要。	
	7.パニーニ	梨、果物を利用したケーキやお菓子の開発。	
		松崎駅は魅力。鳥取、倉吉のベッドタウンとしてPRしてもいい、十分な素質がある。ただ、ベッドタウンと言う言葉に対する地域住民のプライドに配慮する必要あり。	
	10.松崎駅	倉吉駅から一駅であり、遠方からの観光客もアクセスしやすいはず。駅及び駅前を見直せば以前よりも立ち寄る人が増えるのではないか。	
		松崎駅は交通アクセスに重要。インフラ、魅力作りに活用。駅はその町の玄関。	

魅力

項目		理由-背景	氏名
G 等施設	全般	東郷湖の周囲には色々な公園及び名所また施設を有しているので、東郷湖を一周できるコース(マイクロバス)駅前からスタートしてあやめ池公園-出雲山展望台-ハワイ温泉-めぐみの湯公園-燕趙園と帰ってくるコースを考えたい。	
H 農資源	1.豊富な果物、野菜	農漁村地域との結びつきを深め、常設のミニマーケットを運営する。	
	3.二十世紀梨	貴重な第1級のブランド。後継者不足を解消する思い切った取り組みを。(例えば、町外からの就労希望者に対し住居と資金援助等)	
I 跡、周 環境史	5.お寺、神社から福羅酒造までの路地、裏道	お宮、お寺、お酒とあり、魅力的。	
	全般	小さい町なのに寺が多くあり、歴史もあると思うので、案内してはどうか。町内歴史研究会の人たちに説 これらを伝えていくこと(地域、観光客)が重要であると思います。	

課題

項目	理由-背景	氏名
<p>J 人、コミュニティ</p> <p>1.人口減少</p> <p>3.若者の数減少</p> <p>7.幼いころから地元愛を育む取り組みが不足している</p> <p>8.地産地消の意識希薄</p> <p>12.行事に参加しない人が多い</p> <p>13.交流会がない</p> <p>14.30～40代の人がどんな人が居るのか分からない</p> <p>15.地元の人が地元のことをよく知らない</p>	<p>大きな問題だが、行政主導の移住定住では、支援策目当ての移住者が地域コミュニティ崩壊させる危険性を含んでいるので、地域主導での取り組みを検討する必要がある、どうしても行政の関与が必要な部分は、地域おこし協力隊を活用するなど検討。</p> <p>町内、中部地区には事業所が少なく、若者の地元就職は困難で人口減少が進んでいる。当地における観光事業は雇用の場の創出には現実的な産業だと思ふ。日本国として観光立国を目指す中、もう少し観光事業発展への認識が薄いように感じる。</p> <p>田舎のよさと住みやすい環境を整え、移住促進に取り組む。</p> <p>現在は人口が減るから企業(小売店)も減るといった悪循環になっていると思う。人口の流出を防ぎ松崎地区で普段の買い物ができるように皆で考えればもつと住みやすくなると思う。松崎地区のイベントとしては「松崎神社の秋祭り」「三八市」程度であり、もう少し松崎地区としてのイベントを開催してもいいと思う。</p> <p>人口減少を止めない限り、未来はないから。</p> <p>若者の数減少。働き場がない。</p> <p>中部で勤め先を確保。若者(高校生)が参加、協力したすいイベント。また企画運営するイベント。</p> <p>小中学校の取り組みのなかで、地域とのつながりが当たり前になってしま、そのことが魅力として感じられない状況にしているのでは。。一度、松崎地域を離れて生活すれば気が付くことなので、引き続き種を撒いておくことが重要。(小中学校の取り組みの継続)</p> <p>自動車社会であり、仕方のないことだと思ふが、大型スーパーでの買い物食卓の中心となっている、地元食材が地元で使われれば地域も活性化できると感じる。</p> <p>消費者は身近な生産物商品を購入するよう勤め、生産者・商店は魅力ある経営をする。</p> <p>どの事業やイベントでも出る人は同じ人ばかりで、特に若者が少ない。高校生や若者家族でつくるイベント、事業の開催を。(町、事業関係者ばかり)</p> <p>若い世代やこれまで交流が少なかった人が参加しやすいような企画を検討してみて、現状を変えてみる必要があるのでは。活性化には若い世代の参加が必要。</p> <p>地域の宝である、東郷湖についての広い知識を共有する。</p>	
<p>K 環境、場所</p> <p>1.休憩所、憩いの場所がない</p> <p>2.高齢者が活躍できる場所が少ない</p> <p>3.多世代交流できる場所がない</p> <p>4.子ども、家族向けのスペースがない</p> <p>7.買い物場所がない</p>	<p>松崎には、よどや・梅や等の交流施設があるが、利用可能日が少ない。また、広域的な利用はなく、十分な交流が出来ていない。</p> <p>人のつながりは大切だが、新しい場所を作るといのは大変。地元の身近な公民館などを利用するのもひとつの手。</p> <p>立ち寄りやすい場所が、コンビニかパーニエしかない。立ち寄れる場所(スーパー、ドラッグストアなど、今の時代に増えている施設)ができ、温泉や湖や商店街と絡んでいけば面白くなると思う。</p>	

課題

項目	理由-背景	氏名
<p>K 環境、場所</p> <p>7. 買い物場所がない</p>	<p>買い物は何でも倉吉でというのは不便だし、特に高齢者にはこたえるので、身近なところにお店が欲しい。</p> <p>駅前付近に新しい店舗(コミュニティ施設)をつくる</p> <p>高齢化と核家族化により、買い物難民が急増し、今後も増え続けることは確実。この対策は特に松崎には緊急を要する課題。</p> <p>松崎にはコンビニは2箇所あるが、野菜・肉・魚等の生鮮食品を販売する施設がない。また、高齢者のニーズに沿った交通アクセス整備も重要な課題である。</p> <p>買い物弱者の増加、買い物は社会との接点である。</p> <p>町営、町支援のスーパーを検討してほしい。</p> <p>JA、駅前駐車場、湖畔公園を整備してイベント会場へ。</p>	
<p>L 既存のもの、施設</p> <p>11. イベントスペースがない</p> <p>1. 旧Aコープが活用できていない</p> <p>3. 松崎駅舎が利用されていない</p> <p>4. 松崎駅前～東郷湖未整備のため魅力がない</p> <p>6. 土地の活用ができない</p> <p>7. 空き店舗が多い</p> <p>9. 駅に魅力がない、寂しい(トイレ、駅舎、案内所など)</p>	<p>旧Aコープの活用ができれば、人も集りお金も動き経済活動が活発化する。一番大きなポイントだと思う。買い物場所がない。自動車に乗る人ばかりではない。身近に考えたい。</p> <p>特に松崎地区の中心にある旧Aコープの跡地及び建物の有効活用を至急お願いしたい。これからの活性化にはAコープの建物が最大のキーポイントである。本当に高齢者が買い物、癒しの場、娯楽の場として気軽に利用できる場所作りを期待している。松崎駅と桜コミュニティの活用も考えて欲しい。</p> <p>地域の中心(センター)にある旧Aコープは閉店、また、松崎駅の魅力もない。中心にあるこれらの施設の復活なしに、地域の活性化はない。</p> <p>松崎駅舎が利用(活用)されていないように感じる。松崎の玄関として捉え、また、来てみたいというリピーターをつくる初めの一歩だと思う。(L-9同様)</p> <p>駅舎を活用した多目的な場所、コミュニティ的な場所の提供。</p> <p>駅前の一帯は印象が良くない。先日、親子連れが駅前で「雰囲気が悪い」といついていたのが聞こえた。</p> <p>松崎駅前県道整備にあわせ、人が集る施設整備を進める。観光駐車場及び、ウォーキングに焦点を当てた、足湯・物販施設等整備。湖畔にボードウォークを設置(温泉宿泊客も出歩ける)</p> <p>電機で町を支える、土地の活用が無理な場所は太陽光パネル、温泉発電と地熱発電。</p> <p>地域に魅力を感じているので知り合い(後輩や同僚)を誘っているが、土地などを容易に紹介できない。そのため移住者の受け皿となり得る空家、空き店舗の所有者や相続人等と繋がっておくことが必要。(L-11同様)</p> <p>人口減少(若者の減少、高齢化)により、難しい問題ではあるが、これらが解決すれば活性化できると思う。</p> <p>松崎駅舎が利用(活用)されていないように感じる。松崎の玄関として捉え、また、来てみたいというリピーターをつくる初めの一歩だと思う。(L-1,3同様)</p> <p>電機で町を支える、土地の活用が無理な場所は太陽光パネル、温泉発電と地熱発電。(L-6同様)</p> <p>駅前の一帯は印象が良くない。先日、親子連れが駅前で「雰囲気が悪い」といついていたのが聞こえた。(L-3,4同様)</p>	

課題

理由-背景		氏名	
L 既存のもの、施設	項目		
	理由-背景		
	10.温泉が活用されていない	温泉を利用した熱帯植物園、水族館などがあるが人が集まらないか。公園の足湯や温泉卵を利用している人を見なくなった。水明荘や養生館だけでなく、気軽に立ち寄りやすい温泉施設があれば、内外の人が活用するのでは。	
	11.空家増加	人口減少(若者の減少、高齢化)により、難しい問題ではあるが、これらが解決すれば活性化できると思う。(L-7 同様)	
	12.古民家、空家の住宅推進	地域に魅力を感じているので知り合い(後輩や同僚)を誘っているが、土地などを容易に紹介できない。そのため移住者の受け皿となり得る空家、空き店舗の所有者や相続人等と繋がっておくことが必要。(L-6,7 同様)	
	全般	人口減少(若者の減少、高齢化)により、難しい問題ではあるが、これらが解決すれば活性化できると思う。	
	6.観光地としての機能低下、旅館が3軒しかない	町のブランド作り、町並み作りをしない限り田舎の魅力を創出できないから。新しい施設を作るより、既存のもの、施設の活用を検討する。	
	8.東郷湖畔を利用した施設が少ない	観光地としての目玉がない。	
	9.湖の売りが少ない、レジャーがない	現在水明荘、養生館、たみの3軒のみである。何とか行政の力で旅館、ホテル誘致しないと東郷温泉の名もいずれ消滅すると思う。	
	10.人を集めるための施設が少ない	東郷湖の多面的な活用を考える。山陰の他所にはない素晴らしい景観、特に、自然(湖、温泉、公園など)と住宅街が同居し一体化。その景観を戦略的な活用が十分出来ていない。	
M 観光、集客	1.商工会、小売業者が激減	土、日、祝日だけ、人の集りやすい時期だけの店舗施設を営業する。	
	2.売れる商品、ブランド作り不足	活性化するためにイベントを企画したりするはずだが、協力できる業者などの幅を広げることで、多様性や規模などの選択肢が増える。	
	3.行政、商工会、JAなどの連携が不明	商店の跡継ぎが居ない。	
	4.農業の後継者がいない	町のブランド作り、町並み作りをしない限り田舎の魅力を創出できないから。	
	5.メインとなる農業が不調	町の活性化、独自性について、これまで各組織の立場で検討されてきたが、これからはそれらをいかに選択し、具体化するかの時期にきている。金銭面のこともあり、選択と集中が必要。	
	8.産業がない	組織の連携なしに、地域の活性化はない。 今後松崎地区の発展を考えるとき、商工会・JA・行政の連携のもとに活性化を考えていかないと人口のみ増加しても長続きしないと思う。 オランダのように工場化しない限り利益を出すのは難しいから。	
	N 産業、商業	町内、中部地区には事業所が少なく、若者の地元就職は困難で人口減少が進んでいる。当地における観光事業は雇用の場の創出には現実的な産業だと思ふ。日本国として観光立国を目指す中、もう少し観光事業発展への認識が薄いように感じる。(J-1同様)	
		仕事がない限り定住者は老齢化するばかりで人口は増えないから。	

課題

項目		理由-背景	氏名
O 施策、まちづくりの方向性	1.情報発信の施策がない	豊富な資源があるにも関わらず、これらを活用した情報源がない。ウォーキングコースだけでなく、湯梨浜町として、中枢となる組織の立ち上げが必要。ウォーカーに対する情報発信の組織がない。	
	4.環境美化の取り組み不足	ごみがなくてきれい、に留まらず、「花いっぱい」など、の積極的な環境美化を図る。	
	5.湯梨浜町全体が一体化していない	町の活性化、独自性について、これまで各組織の立場で検討されてきたが、これからはそれらをかき分け、選択し、具体化するかの時期にきている。金銭面のこともあり、選択と集中が必要。(N-3)	
	6.町のポリシー、コンセプトが分からない	町内で人口減少地域と増加地域が明確であるにも関わらず、各地域の方向性の違いが不明確。各地の将来像、ひいては町全体のブランドデザインについて、町が主導的に示しても良いのではないか。	
	全般	色んな角度から施策などはもちろん取り組んでいかなければならないと思うが、本筋がバラバラでは駄目だと思う。	
	全般	ウォーキングコースだけでなく、湯梨浜町として、中枢となる組織の立ち上げが必要。ウォーカーに対する情報発信の組織がない。(O-1 同様)	
P その他	6.ウォーキングコースの整備をさらに進める	ウォーキングコースの整備として、出雲山手前にトイレなど昨年整備されましたが、出雲山に屋根付きの休憩小屋を設置してほしい。暑いとき、突然の雨風を避けるために必要。また、自動販売機など一台程度設置されてもいいと思う。	
	11.若い人が定住して子育てをする	若い人が移住し、子作り、子育てのための方策(子育て補助、減税等)をたてない限り、限界集落になるのは目に見えているから。	
	全般	その通り。地域の声を大切に、できることは継続して行っていく。	